

～ We live to be happy by sharing things and feelings. ～

そよかぜ

人権だより No.4

三重県立飯野高等学校
全日制 2020.7.21 発行



今年度の1学期は、新入生にとっても、上級生にとっても、例年とは大きく異なり、大変だったと思います。しかし、そのような状況であっても、皆さんの努力や励まし合いによって、1学期が終わろうとしています。仲間と学び合い、言葉を交わした日々を思い返して、次のステップに進みたいですね。

さて今回は、1学期の人権学習を振り返りながらメッセージをお届けします。ホームページのお知らせをたどると、これまでの「そよかぜ」を読んだり、学習の様子を見たりすることができますので、時間があれば見返してください。それでは「そよかぜ」第4号をお送りします。

◆◇1学期の人権学習

《1年生：仲間づくり～出会い・つながりを大切に～》 6月3日（水）5・6限目

4月当初に予定していた仲間づくりLHRを6月に実施しました。入学直後に学校が休校になってしまい、同級生ともなかなかコミュニケーションがとれず、不安な毎日だったと思います。短い時間でしたが、「多文化共生」と「命を大切にしよう」という飯野高校人権教育の2つのテーマを紹介した後、「名前リレー」や先生からのメッセージをもとに作られた「文字並べカード」を使ったアクティビティを通じて、関わり合うきっかけを持ってもらうことができました。

緊張したけど、パズルで笑い合えてとても楽しかったです。／登校日も少なく、話しかけることにすごく勇気が必要で話しかけられなかったため、きっかけを作ってくださいってうれしかったです。／少し勇気づいた。／クラスの人と話す機会があまり無く、名前も分からないような状態だったので、この活動で名前を知ることができ、話すこともできたので良かった。／普段会話していない子の名前や、好きな物事についてよく知れた。もっとこのような活動をしてみたい。／趣味や入りたい部活など、気の合う友達ができ。／同じ中学の知り合いが一人もいないので、正直、本当に不安で緊張していました。でもこのLHRで仲間たちのことを知ることができて、不安が少しずつとれてきました。／話しかけたら返事が返ってきてうれしかった。／皆の性格がちょっぴり見えて、とてもうれしかったです。難しいこともあったけど、友達になった子に聞けたのでよかった。 [振り返りシートより]

このような活動を通じて少しずつ学校や同級生との関わりに慣れ、充実した高校生活を送ってほしいと思います。当日にもお話ししましたが、この飯野に入学した皆が仲間です。共に過ごす仲間とのつながりを大切に、飯野高校での3年間を過ごしてください。



1年生の様子

《2年生：平和学習～「平和」と「命」に関する講話～》 7月15日（水）5・6限目

写真や詩を紹介しながら講話をしました。一人ひとりが、それぞれの感性で様々なことを感じ取り、「想像力」を働かせながら「平和」や「命の尊さ」について考えてくれました。早速、本を手にとった生徒や体験者の話を聞いてみようと思った生徒もいます。今回の講話をきっかけにたくさんのことを知り、考えを深め、それぞれの思いをそれぞれの言葉にしていってほしいと思います。

今でも世界に戦争がある、亡くなっている人がいる。とても重い気持ちになります。このことばにできない気持ちを、ことばにしていこうと思います。／日常的に考え、自分にできることを改めて考えていきたい。今をかみしめたい。／今私が生きていられることに、本当に感謝しました。毎日変わらずご飯を食べられて、学校に行けることをありがたく思いながら生きています。／（体験していないから）分かりきれないけれど、その時や今の心情、状況を理解して広島に行きたい。／命の尊さや今の日常がどれくらい幸せなものなのかに気づかされた。／あの雲の下にはどれくらいの人いて、どんな悲しい思いをしたのかと想像すると心が痛みます。／先生の「数字ではなくその人の人生、日常が…」という言葉に命の重みを感じました。／今まで「原爆」は無関係なものと思っていたけど、そうではないことに気づかされた。／これまで学んだことが学んだつもりになっていた。この機会に前よりももっと深く学びたい。／もっと知らないダメだと思った。／今日の帰り、調べながら帰ろうと思う。／「戦争」は絶対にダメだ。／「命」を大事にしたい。 [振り返りシートより]



3年生の様子



2年生の様子

《3年生：「不適切な質問」について～まずは自分を守るために～》 6月17日（水）5限目

進路実現に向けて頑張っている3年生は、就職差別等につながる恐れのある「不適切な質問」についての学習を行いました。お互いに感じたことや考えたことを交流しながら、どのような質問が就職差別等につながる恐れがあるのか、そのような質問にどのように対処すれば良いのかを学びました。今回の学習に限らず、たくさんの知識を吸収し、仲間と共に判断力や表現力を磨いて、それぞれの目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。

面接の中でも人種差別や問題のある質問をされる可能性があるのだと気づけました。／「おかしいことにはおかしいと言える人に」と書いてあるのを読んで、差別を減らすためにもはっきりと「答えられません」と言いたかった。／自分がこれくらい平気だろうと思っていた質問が、実は不適切な質問だと知って驚いた。気づかず答えてしまって差別されないように気をつけたいし、不適切な質問をされたら断る勇気と、そのための知識を増やすことが大切だと思った。／一番行きたいところで不適切な質問をされたら、断れずに答えてしまうかもしれません。そうならないためにも判断力を磨かなくてはと思いました。／緊張して全部答えてしまおうです。質問や話の流れを見極めながら落ち着いて対処できるようになりたい。／どんな人でも面接で差別されず、平等に受けることができる世の中になってほしいです。 [振り返りシートより]

大変な1学期だったと思います。皆さんよく乗り越えてくれました。これまでも、これからも、あなたは必ず誰かとつながっていて、その誰かにとって大切な存在です。どうかそのことを忘れずに、夏休みを過ごしてください。それではまた2学期に。がんばれ、飯野っ子！！

～ We live to be happy by sharing things and feelings. ～

「わたしたちは、しあわせになるためにいきている。ものやきもちをわかちあって・・・」